



スタッフサービス・エンジニアリング様向け

ハンズオンガイド

1日目 生成AIに入れてよい情報の仕分け

業務で扱う12件の情報を、生成AIに入れてよいかで3段階に仕分けします。加工すれば出せる情報は自分で匿名化してから、Geminiに週報の下書きを作らせます。

2026年11月17日（火）

オンライン（ZOOM）

個人演習 [40min]

 Gemini

目次

本日のゴール

本日の学び
作るもの

当日の流れ

進め方

始める前の準備

配布フォルダを開く
Geminiに文面を送る

S04 生成AIに入れてよい情報の仕分け

ねらい
できあがりの目安
使うファイルと作るファイル
STEP 1 12件の情報と3つの段階を読む
STEP 2 仕分けシートに段階と理由を書く
STEP 3 Geminiの仕分けと見比べる
STEP 4 作業報告メモを匿名化する
STEP 5 匿名化したメモで週報の下書きを作る
STEP 6 元の名前に戻し、見本と答え合わせする
STEP 7 生成AI利用ルールで迷う場面を挙げさせる
STEP 8 事例メモで止められた時点を考える
この演習とセキュリティの仕事
うまくいかないとき

よくある質問

01

本日のゴール

生成AIに業務の情報を入れる前に、何をどこまで渡してよいかを自分で決められるようになります。

本日の学び

- 業務の情報を、社外可、加工して可、入れないの3段階に仕分ける
- 社名、人名、連絡先、サーバー名、金額を置き換えて匿名化する
- Geminiの答えをうのみにせず、自分の判断と職場のルールで確かめる

作るもの

記入した **仕分けシート.xlsx** と、自分で匿名化した **作業報告メモ_匿名化後.txt** の2つです。どちらも配布フォルダの中に保存します。

作業報告メモ（11月第2週）匿名化後の見本

常駐先：A社 情報システム部
報告先：派遣元の営業担当

- ・ 11/10 担当者1（課長）と打ち合わせ。
倉庫管理システムの本番サーバーで夜間バッチが2回止まった件の対応方針を決めた。
- ・ 11/11 原因はディスクの空き容量不足。ログの保存期間を90日から30日に変える案を出した。
- ・ 11/12 取引先のB社向けの出荷データ約1,300件を再送した。
- ・ 11/13 追加作業の見積もりを、約130万円で稟議に上げると担当者1から聞いた。
- ・ 11/14 来週は担当者2と2人で、バッチの監視設定を見直す。

見比べるところ

- ・ メールアドレス、電話番号、IPアドレスが1つも残っていないか
- ・ サーバー名 `slg-wms-prod01` が残っていないか
- ・ 「サンプル物流」「サンプル食品」「山田」「鈴木」「佐藤」が残っていないか

図1：作るもののひとつ、匿名化した作業報告メモ。配布の見本と同じ形になれば完成です

当日の流れ

全体で[120min]です。前半の講義で攻撃と事故の事例を見てから、後半のハンズオンで手を動かします。

枠	中身	形式	時間
S01	本日の到達点と進め方	講義	[10min]
S02	生成AIが変えた攻撃	講義	[25min]
S03	社内のAI利用に潜む穴	講義	[25min]
S04	ハンズオン 生成AIに入れてよい情報の仕分け	ハンズオン	[40min]
S05	ふりかえりと次回まで	講義	[10min]
閉会	質疑応答		[10min]

進め方

- 講師が画面を共有し、同じ操作を見せながら1STEPずつ進めます。

- 質問はZOOMのチャットに、STEPの番号と、画面に出ていることを書いてください。
- 各STEPの[Nmin]は目安です。時間になったら、講師が次のSTEPへ進めます。
- Geminiに入れるのは、配布フォルダの架空の情報だけです。自分の会社や顧客の情報は入れません。
- シートとメモは提出しません。自分の業務のことをそのまま書いて構いません。書いたファイルは、社外の人に送らずに保存します。

始める前の準備

配布フォルダを開き、Geminiに文面を送れることを確かめてから演習に入ります。

配布フォルダを開く

- 1 教材サイトの「配布物」から、day1_handsonのZIPをダウンロードします。WindowsとMacで別のZIPです。
- 2 ZIPを展開し、デスクトップに置きます。
- 3 `day1_handson` フォルダを開き、中身を確認します。

名前	サイズ	更新日
 01_情報の仕分け/		2026/10/27 17:21:22
 02_匿名化/		2026/10/27 17:21:22
 03_参考/		2026/10/27 17:21:22
 00_コピペ用_当日使う文章.txt	1.0 kB	2026/10/27 17:20:34
 README.md	1.7 kB	2026/10/27 17:20:34

図2：展開した配布フォルダ。ブラウザで開いた画面で、Windowsのエクスプローラーでも同じ名前が並びます

Geminiに文面を送る

- 1 Chromeで `gemini.google.com` を開きます。ログインしなくても使えます。
- 2 このガイドの黒い枠の右上にある `コピー` を押します。
- 3 Geminiの入力欄に貼り付け、`<ここに…>` の部分を配布ファイルの中身に置き換えます。
- 4 入力欄の右下にある送信ボタンを押します。



図3：ログインしていない状態のGemini。中央の入力欄に文面を貼り付け、右下のボタンで送ります

Tips： 同じ文面は、配布フォルダの `00_コピペ用_当日使う文章.txt` にも入っています。ガイドを見失ったときは、そちらからコピーしてください。

S04 生成AIに入れてよい情報の仕分け

[40min]

個人演習

ねらい

生成AIに業務の情報を入れる前に、自分で3段階に仕分ける判断を練習します。加工すれば出せる情報は、自分で匿名化してからGeminiに渡します。

できあがりの目安

- ☐ 仕分けシートの12件すべてに、段階と理由が入っている
- ☐ 匿名化したメモに、メールアドレス、電話番号、IPアドレス、サーバー名が残っていない
- ☐ 週報の下書きを、元の名前に戻す作業を手元のメモ帳で行った

No	情報	仕分け（社外可、加工して可、入れない）	理由（自分の言葉で1行）	Geminiの答えと違った点
1	派遣元の公式サイトに載っている会社概要	社外可	すでに公開されている	なし
2	常駐先が公開しているプレスリリースの文章	社外可	すでに公開されている	なし
3	社名やファイルの場所を含まない、一般的なプログラムのエラーメッセージ	社外可	固有の情報を含まない	なし
4	IPAが公開している情報セキュリティ10大脅威の解説資料	社外可	公的機関が公開している	なし
5	自分が書いた週報の文章（常駐先の社名、担当者名、金額を含む）	加工して可	社名、人名、金額を置き換えれば中身が特定されない	なし
6	打ち合わせのメモ（参加者の氏名と部署名を含む）	加工して可	氏名と部署を役割に置き換える	なし
7	自分の作業手順のメモ（常駐先のシステム名とサーバー名を含む）	加工して可	システム名とサーバー名を一般的な呼び方に置き換える	なし
8	問い合わせ対応で使った返信メールの下書き（顧客の会社名を含む）	加工して可	会社名と連絡先を消せば文面だけを相談できる	なし
9	常駐先の業務システムのソースコード	入れない	契約で社外に出せない情報。加工しても中身が残る	なし
10	顧客の氏名と電話番号が並んだ問い合わせ一覧	入れない	個人情報そのもの	なし
11	サーバーのIPアドレスと管理者パスワード	入れない	認証情報。漏れるとそのまま侵入に使われる	なし
12	社員の健康診断の結果	入れない	要配慮個人情報	なし

図4：仕分けシートの記入例。C列に段階、D列に理由が入っていれば、STEP 2までは済んでいます

使うファイルと作るファイル

区分	ファイル	使い方
使う	01_情報の仕分け/業務で扱う情報12件.txt	仕分ける12件の情報
使う	01_情報の仕分け/仕分けの3段階.txt	3つの段階の意味
作る	01_情報の仕分け/仕分けシート.xlsx	段階と理由、Geminiと違った点を書く
使う	02_匿名化/作業報告メモ_匿名化前.txt	匿名化する作業報告メモ

区分	ファイル	使い方
使う	02_匿名化/匿名化の置き換えルール.txt	何を何に置き換えるかの決まり
作る	02_匿名化/作業報告メモ_匿名化後.txt	自分で匿名化したメモ。別の名前で保存する
使う	02_匿名化/作業報告メモ_匿名化後の見本.txt	答え合わせに使う見本



STEP 1

12件の情報と3つの段階を読む

AIを開かない

[5min]

Geminiを開く前に、仕分ける情報と判断の物差しを頭に入れます。最初に自分で考えることで、あとでGeminiの答えと比べられます。

1

配布フォルダの 01_情報の仕分け を開きます。

2

業務で扱う情報12件.txt をメモ帳で開き、12件を読みます。

3

仕分けの3段階.txt を開き、社外可、加工して可、入れないの意味を確かめます。

業務で扱う情報12件

派遣先で働くエンジニアが、ふだんの業務で手にする情報の例です。
1件ずつ、生成AIのチャットに入れてよいかを考えてください。

1. 派遣元の公式サイトに載っている会社概要

2. 常駐先が公開しているプレスリリースの文章

3. 社名やファイルの場所を含まない、一般的なプログラムのエラーメッセージ

4. IPAが公開している情報セキュリティ10大脅威の解説資料

5. 自分が書いた週報の文章（常駐先の社名、担当者名、金額を含む）

6. 打ち合わせのメモ（参加者の氏名と部署名を含む）

7. 自分の作業手順のメモ（常駐先のシステム名とサーバー名を含む）

8. 問い合わせ対応で使った返信メールの下書き（顧客の会社名を含む）

9. 常駐先の業務システムのソースコード

10. 顧客の氏名と電話番号が並んだ問い合わせ一覧

11. サーバーのIPアドレスと管理者パスワード

12. 社員の健康診断の結果

図5：業務で扱う情報12件.txt。常駐先のエンジニアが日々扱う情報を並べています

仕分けの3段階

社外可
すでに公開されている情報か、社名、個人、金額、システム名を含まない一般的な情報です。
そのまま生成AIに入れて構いません。

加工して可
社名、人名、連絡先、金額、システム名を書き換えれば、どの会社の話か分からなくなる情報です。
02_匿名化の置き換えルールで書き換えてから入れます。

入れない
個人情報（とくに健康や病歴などの要配慮個人情報）、パスワードやIPアドレスなどの認証に関わる情報、契約で社外に出せない情報（ソースコード、設計書、顧客データ）です。
書き換えても元の情報が推測できるので、生成AIには入れません。

迷ったときの決め方
1. 常駐先と派遣元の生成AI利用ルールを先に確かめます。ルールがこの3段階より厳しければ、ルールに従います。
2. 迷ったものは「入れない」に入れます。上司か派遣元の担当者に聞きます。
3. 会社が契約した生成AIサービスと、個人の無料アカウントでは扱いが変わります。個人のアカウントには、加工した情報も入れないと決めている会社があります。

図6：仕分けの3段階.txt。迷ったときに判断の基準として読み返します

ここまでできたら

☐ 3つの段階の違いを、自分の言葉で言える

STEP 2 仕分けシートに段階と理由を書く

AIを開かない

[8min]

12件それぞれを、自分の判断で3段階に分けます。理由を1行で書いておくと、Geminiと答えが違ったときに見比べられます。

- 1 仕分けシート.xlsx を開きます。
- 2 C列のセルを選び、**社外可**、**加工して可**、**入れない** のどれかを選びます。
- 3 D列に、そう判断した理由を1行で書きます。
- 4 12件すべてに入れたら、上書き保存します。

No	情報	仕分け（社外可、加工して可、入れない）	理由（自分の言葉で1行）	Geminiの答えと違った点
1	派遣元の公式サイトに載っている会社概要			
2	常駐先が公開しているプレスリリースの文章			
3	社名やファイルの場所を含まない、一般的なプログラムのエラーメッセージ			
4	IPAが公開している情報セキュリティ10大脅威の解説資料			
5	自分が書いた週報の文章（常駐先の社名、担当者名、金額を含む）			
6	打ち合わせのメモ（参加者の氏名と部署名を含む）			
7	自分の作業手順のメモ（常駐先のシステム名とサーバー名を含む）			
8	問い合わせ対応で使った返信メールの下書き（顧客の会社名を含む）			
9	常駐先の業務システムのソースコード			
10	顧客の氏名と電話番号が並んだ問い合わせ一覧			
11	サーバーのIPアドレスと管理者パスワード			
12	社員の健康診断の結果			

図7：記入前の仕分けシート。C列は一覧から選べます。Excelがない方は、紙に番号と段階を書いても構いません

ここまでできたら

- ☐ 12件すべてのC列とD列が埋まっている

手が止まったら開く

迷ったら、その情報が公開済みか、置き換えれば誰の話か分からなくなるかの2点で考えます。置き換えても中身が残るもの、たとえばソースコードは入れない側です。

STEP 3 Geminiの仕分けと見比べる

[7min]

同じ12件をGeminiに仕分けさせ、自分の答えと比べます。答えが違った点に、判断の分かれ目があります。

Geminiに送る文面

コピーしてGeminiの入力欄に貼ります

次の12件の情報を、生成AIのチャットに入れてよいかで3段階に分けてください。段階は「社外可」「加工して可」「入れない」の3つです。表の形で、段階と理由を1行ずつ書いてください。

<ここに 業務で扱う情報12件.txt の1～12を貼り付けます>

- 1 文面をコピーしてGeminiの入力欄に貼ります。
- 2 <ここに…> の行を消し、 業務で扱う情報12件.txt の1～12を貼って送ります。
- 3 返ってきた表を、自分の仕分けシートと1件ずつ見比べます。
- 4 違った点を、仕分けシートのE列に書きます。

6. 打ち合わせのメモ（参加者の氏名と部署名を含む）
7. 自分の作業手順のメモ（常駐先のシステム名とサーバー名を含む）
8. 問い合わせ対応で使った返信メールの下書き（顧客の会社名を含む）
9. 常駐先の業務システムのソースコード
10. 顧客の氏名と電話番号が並んだ問い合わせ一覧
11. サーバーのIPアドレスと管理者パスワード
12. 社員の健康診断の結果

図8：文面と12件を貼り付けたところ。右下の送信ボタンを押します

生成AIのチャットに入力してよいかどうかの判定（「社外可」「加工して可」「入れない」の3段階）を、理由とともに表にまとめました。

No.	情報の内容	判定段階	理由
1	派遣元の公式サイトに載っている会社概要	社外可	すでに一般に公開されている情報のため問題ありません。
2	常駐先が公開しているプレスリリースの文章	社外可	すでに外部公開されている公式情報のため問題ありません。
3	社名やファイルの場所が含まない、一般的なエラーメッセージ	社外可	機密情報や個人情報が含まれない汎用的な内容のため問題ありません。
4	IPAが公開している情報セキュリティ10大脅威の解説資料	社外可	一般に広く公開されている公的資料のため問題ありません。

図9：Geminiは12件を表で返します。段階の列を、自分のC列と見比べます

ここまでできたら

- ☐ Geminiと違った点を、E列に1つ以上書いた。違いがなければ「なし」と書いた

Geminiは職場のルールを知りません 10月27日に講師が試したときは、12件とも配布の見本と同じ仕分けでした。それでも、常駐先が「個人のアカウントには加工した情報も入れない」と決めていれば、加工して可の4件も入れられません。

STEP 4 作業報告メモを匿名化する

AIを開かない

[8min]

加工して可の情報を、自分の手で匿名化します。置き換えの対応表は手元にだけ残し、Geminiには渡しません。

- 1 02_匿名化 の 作業報告メモ_匿名化前.txt をメモ帳で開きます。
- 2 作業報告メモ_匿名化後.txt という名前で、別のファイルとして保存します。

3

匿名化の置き換えルール.txt に沿って、社名をA社とB社に、人名を担当者1と担当者2に置き換えます。

4

メールアドレス、電話番号、IPアドレスを消し、サーバー名を「本番サーバー」に、金額を「約130万円」に直します。

5

書き換えた文だけを読み、どこの誰の話か分からないことを確かめます。

作業報告メモ（11月第2週）

常駐先：サンプル物流株式会社（架空） 情報システム部

報告先：派遣元 営業担当 佐藤さん（sato@haken-moto.example.jp）

- ・11/10 山田課長（yamada@sample-logi.example.jp、03-0000-1234）と打ち合わせ。
- ・倉庫管理システム slg-wms-prod01（192.0.2.15）の夜間パッチが2回止まった件の対応方針を決めた。
- ・11/11 原因はディスクの空き容量不足。ログの保存期間を90日から30日に変える案を出した。
- ・11/12 取引先のサンプル食品株式会社（架空）向けの出荷データ1,284件を再送した。
- ・11/13 追加作業の見積もりとして、1,280,000円で案議を上げると山田課長から聞いた。
- ・11/14 来週は鈴木さんと2人で、パッチの監視設定を見直す。

図10：匿名化する前のメモ。社名、連絡先、サーバー名、金額が入っています

匿名化の置き換えルール

置き換えるもの

- ・会社名 → A社、B社（登場した順）
- ・人名 → 担当者1、担当者2（役職は残してよい。例 担当者1（課長））
- ・システム名とサーバー名 → 「倉庫管理システム」「本番サーバー」のような一般的な呼び方
- ・金額 → 「約130万円」のように丸めるか、「見積もりの金額」と書く
- ・件数 → 業務の判断に必要ななら丸める（例 約1,300件）

消すもの

- ・メールアドレス、電話番号
- ・IPアドレス、URL、アカウント名
- ・自分と相手を特定できる社員番号や座席番号

残してよいもの

- ・日付、作業の順番、技術的な事実（ディスクの空き容量不足など）

最後に確かめること

- ・置き換えた後の文章だけを読んで、どの会社の誰の話か分かってしまわないか
- ・置き換えの対応表（A社=どこ、担当者1=誰）は手元のメモにだけ残し、生成AIには入れない

図11：置き換えルール。上から順に、1項目ずつ置き換えます

ここまでできたら

- ☐ 匿名化後のメモに、@と電話番号とIPアドレスが1つも残っていない
- ☐ 元の社名と人名が、A社や担当者1に置き換わっている

STEP 5 匿名化したメモで週報の下書きを作る

[7min]

匿名化したメモだけをGeminiに渡し、上司へ送る週報の下書きを作らせませす。

Geminiに送る文面

コピーしてGeminiの入力欄に貼ります

次のメモをもとに、上司へ送る週報の下書きを300字以内で作ってください。メモに書いていないことは足さないでください。

<ここに、自分で匿名化したメモを貼り付けます>

1

Geminiの左上にある **チャットを新規作成** を押し、新しいチャットを開きます。

2

文面をコピーして貼り、STEP 4で匿名化したメモを貼って送ります。

3

返ってきた下書きに、メモにない内容が足されていないかを確認めます。

針を決めた。
・ 11/11 原因はディスクの空き容量不足。ログの保存期間を90日から30日に
変える案を出した。
・ 11/12 取引先のB社向けの出荷データ約1,300件を再送した。
・ 11/13 追加作業の見積もりを、約130万円で稟議に上げると担当者1から
聞いた。
・ 11/14 来週は担当者2と2人で、バッチの監視設定を見直す。

+

Flash-Lite



図12：文面と匿名化したメモを貼り付けたところ

次のメモをもとに、上司へ送る週報の下書きを
300字以内で作ってください。メモに書いていないことは
足さないでください。



お疲れ様です。11月第2週の作業報告です。

- ・ 11/10：A社情シス課長と打ち合わせ、倉庫管理システムの夜間バッチ停止への対応方針を決定。
- ・ 11/11：原因はディスク容量不足。ログ保存期間を90日から30日に変更する案を提案。
- ・ 11/12：B社向け出荷データ約1,300件を再送。
- ・ 11/13：追加作業の見積り約130万円が稟議予定と課長より聴取。
- ・ 11/14：来週は担当者2とバッチ監視設定を見直す予定。

以上となります。今週もよろしくお願いいたします。

☺ 📎 ...

図13：返ってきた週報の下書き。A社や担当者1のまま書かれていることを確かめます

ここまでできたら

- ☐ 下書きに、メモにない作業や数字が入っていない

STEP 6 元の名前に戻し、見本と答え合わせする

AIを開かない

[5min]

Geminiの下書きを手元のメモ帳に写し、元の名前に戻してから使います。戻す作業をGeminiに頼むと、元の名前をAIに渡すことになります。

- 1 Geminiの下書きをコピーし、メモ帳に貼ります。
- 2 A社や担当者1を、手元の対応表を見ながら元の名前に戻します。
- 3 自分の匿名化後のメモを、作業報告メモ_匿名化後の見本.txt と見比べます。

作業報告メモ（11月第2週）匿名化後の見本

常駐先：A社 情報システム部

報告先：派遣元の営業担当

- ・ 11/10 担当者1（課長）と打ち合わせ。
倉庫管理システムの本番サーバーで夜間バッチが2回止まった件の対応方針を決めた。
- ・ 11/11 原因はディスクの空き容量不足。ログの保存期間を90日から30日に変える案を出した。
- ・ 11/12 取引先のB社向けの出荷データ約1,300件を再送した。
- ・ 11/13 追加作業の見積もりを、約130万円で稟議に上げると担当者1から聞いた。
- ・ 11/14 来週は担当者2と2人で、バッチの監視設定を見直す。

見比べるところ

- ・ メールアドレス、電話番号、IPアドレスが1つも残っていないか
- ・ サーバー名 `slg-wms-prod01` が残っていないか
- ・ 「サンプル物流」「サンプル食品」「山田」「鈴木」「佐藤」が残っていないか

図14：匿名化後の見本。連絡先とIPアドレスが消え、社名と人名が置き換わっています

ここまでできたら

- ☐ 元の名前に戻す作業を、Geminiではなくメモ帳で行った
- ☐ 見本と比べて、消し忘れた連絡先がない

ここまでが必須です

STEP 1～6が終わると、この演習の必須はすべて済みます。ここから先は発展で、時間が残った方と、研修のあとに続ける方が進めてください。

STEP 7 生成AI利用ルールで迷う場面を挙げさせる

発展

架空のA社の生成AI利用ルールをGeminiに渡し、派遣先で働くエンジニアが迷いそうな場面を挙げさせます。

Geminiに送る文面

コピーしてGeminiの入力欄に貼ります

次の生成AI利用ルールを読んで、派遣先で働くエンジニアが迷いそうな場面を3つ挙げてください。それぞれ、ルールのどの項目で判断するかも書いてください。

<ここに 生成AI利用ルールの例_A社_架空.txt の本文を貼り付けます>

1

03_参考/生成AI利用ルールの例_A社_架空.txt を開き、本文をコピーします。

2 新しいチャットで文面を貼り、ルール本文を貼って送ります。

3 挙げた3つの場面が、ルールのどの項目で判断されているかを確認めます。

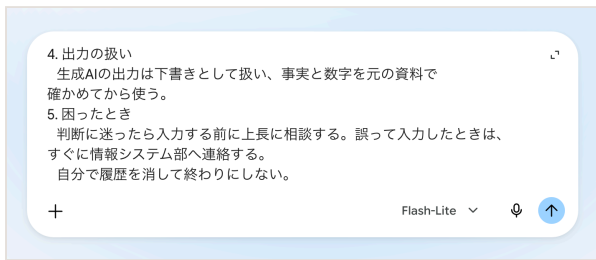


図15：文面とルールの本文を貼り付けたところ

派遣先で働くエンジニアが日常業務の中で直面しやすく、判断に迷いそうな具体的な場面を3つ挙げました。

1. バグ調査で、エラーメッセージをAIに入力する場面

- **具体的な場面:**
開発中のシステムでエラーが発生したため、そのエラーメッセージと、そこに含まれる関数のソースコードの一部やAPIキー、IPアドレスなどの接続情報をそのままAIに入力して原因を調べようとする場面。
- **該当するルール項目:**
 - **項目3「入れてはいけない情報」**(認証情報、ソースコード)
 - **項目2「れてよい情報」**(公開されていない社内ソースコードや認証情報が含まれているため)
- **迷いやすい理由:**
「エラーの解決策を早く見つけたい」という目的から、エラーログ全体をコピーしてAIに貼り付けてしまいがちですが、ログ内に隠れているソースコードや設定値(IPアドレスやAPIキーなど)が持ち出し禁止の対象に該当するかどうかで迷いが生じます。

図16：Geminiが挙げた場面と、判断に使うルールの項目。項目の名前が正しいかは、ルールの本文で確認めます

STEP 8 事例メモで止められた時点を考える

AIを開かない

発展

実際に起きた、生成AIへの個人情報のアップロードの事例を読みます。こちらはAIを使わずに考えます。

1 03_参考/事例メモ_生成AIへの個人情報アップロード.txt を読みます。

2 どの時点で、誰が止められたかを3つ書き出します。

事例メモ 生成AIへの個人情報アップロード（2026年10月23日公表）

公表した会社 パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社

出典 <https://holdings.panasonic/jp/information/topics/20261023.html>

起きたこと

- ・ 人事情報システムを導入するプロジェクトのメンバーが、会社が利用を禁止している外部の生成AIサービスに、個人情報を含むデータをアップロードした
- ・ 外部からの攻撃ではなく、メンバーのルール違反だった
- ・ 対象は従業員約7万5千人、元従業員約17万8千人、その家族を合わせて約33万4千人（報道の合計）
- ・ アップロードした時点で、AIの学習に使う機能は無効だった
- ・ 利用者が削除しても、サービスの事業者は削除日から30日間データを保持する
- ・ 会社は2026年9月29日に個人情報保護委員会へ報告した

考えるところ

- ・ 学習に使われない設定でも、外部のサービスにデータが渡った時点で報告の対象になった
- ・ 削除しても、事業者の側にはしばらくデータが残る
- ・ どの時点で誰が止められたか

図17：事例メモ。会社の発表をもとに、経緯の要点を並べています

この演習とセキュリティの仕事

今日やったこと	セキュリティの現場での仕事	担う人
12件の情報を3段階に分けた	社内の情報の格付けと、AIに入れてよい範囲を決めるルールづくり	セキュリティマネジメント、コンサルタント
メモを匿名化した	個人情報を扱う業務で、渡す前に加工する手順を決めて点検する	個人情報の管理担当、監査
Geminiの答えを見比べた	AIの出力を、ルールと根拠に照らして人が確かめる仕組みを作る	AIを業務に入れる担当者、セキュリティエンジニア

うまくいかないとき

Geminiが表の形で返してくれません

続けて「表の形で書き直してください」と送ってください。表が崩れて見えるときは、段階の名前だけを拾って見比べても構いません。

どこまで置き換えればよいか分かりません

置き換えた文だけを読んで、どこの会社の誰の話が分からなければ十分です。迷った項目は、置き換える側に入れてください。

05

よくある質問

Geminiの画面に、ログインを求める表示が出ます

ログインしなくても、入力欄に貼り付けた文面は送れます。「ログイン」のボタンは押さずに進めてください。Googleアカウントでログインしている方は、そのまま使って構いません。

Geminiの返事が、ガイドの写真と違います

Geminiの返事は、送るたびに少しずつ変わります。写真と同じ文になっているかではなく、STEPの「ここまでできたら」に書いた項目がそろっているかを見てください。

会社のパソコンでGeminiが開けません

常駐先や派遣元の設定で、生成AIのサイトが止められていることがあります。私物のパソコンかスマートフォンでGeminiを開くか、講師の画面を見ながら紙に答えを書いて進めてください。

配布フォルダのファイル名が、読めない文字になっています

WindowsとMacのZIPを取り違えています。展開したフォルダを消して、お使いのパソコンに合う方のZIPを教材サイトからダウンロードし直してください。

Excelが入っていません

配布のxlsxファイルは、GoogleスプレッドシートやNumbersでも開けます。紙に番号と答えを書いて進めても構いません。

書いたシートを講師に見てもらえますか

提出の仕組みはありません。自分のアカウントの守りのように自分だけのことなら、ZOOMのチャットで質問できます。職場の情報がいったシートは、講師にも送らないでください。迷ったときは、派遣先の指揮命令者か上長に相談してください。

